



## さいたま市議会 2月定例会

2月定例会は2月2日から3月11日までの39日間の会期で開会しました。予算委員会では、前年度より2.8%増の4,689億円の平成28年度一般会計予算案について質疑と討論を行いました。



### <区の予算部分>

**質問の要旨：** 見沼区のまちづくり推進事業の防犯啓発活動事業について、防犯パトロールの台数及び運行スケジュール等の防犯強化について質問をしました。

**答弁の要旨：** 青色パトロール車両につける回転灯など機器の充実と防犯講演会などの啓蒙活動の充実を図って参ります。また警察、教育委員会、学校等から情報があつた際には、その地域を重点的にパトロールをして参ります。

### <総合政策委員会関係の予算部分>

**質問の要旨：** 「市民サービスの向上を図るため」の人事管理事務事業と「行政需要に対応できる人材の育成を図ります」の人事評価事務事業の取り組みについて質問をしました。

**答弁の要旨：** 人事、給与、厚生関係の受け付け、問い合わせ事務、職員データの集計などの定型的業務を委託化、簡素化、効率化にすることで、本来の人事制度に関する業務を職員が重点的に行うことで、より適正な人事管理を行って参ります。人事評価につきましては、職員に求められる期待、役割を明らかにし、職務の遂行状況とか目標に対する取り組み結果を確認する面談を複数設けて、自己評価なども行い、人材育成と人材確保に努めて参ります。

### <文教委員会関係の予算部分>

**質問の要旨：** 英語教育充実推進事業として、来年度から新たな英語教育「グローバル・スタディ科」を小学校1年生から実施し、グローバル人材の育成を図ることになりますが、9年間学んだ児童のグローバル人材とはどのような人材を目指すのか質問をしました。

**答弁の要旨：** グローバル人材の定義はさまざまな方がいろいろ定義してしまっていて、例えば、英語で簡単な道案内ができたり、外国の方と物おじしないで挨拶程度の英会話ができるような子どもたちを育成して参りたい。



### <市民生活委員会関係の予算部分>

**質問の要旨：** 自治会集会所整備事業について、新たに借上げに要する経費の一部を補助する内容と自治会加入促進事業の具体的な取り組みについて質問をしました。

**答弁の要旨：** 借上げにつきましては、最後の制度設計の詰め作業中ですが、案として補助率は2分の1の補助額で年額50万円を考えています。加入促進の取り組みについては、宅建業協会と協定を結び、新たに入居予定者にリーフレットを配布したり、地域に住まれる初期段階で自治会加入の働きかけを行って参ります。またショッピングモールでPR活動を増やしたり、民間企業との連携も行い、まずは2000世帯の加入の上積みを目指して取り組んで参ります。

## <まちづくり委員会関係の予算部分>

質問の要旨： 土木積算及び営繕積算の建設資材等の価格調査の調査方法について質問をしました。

答弁の要旨： 刊行物に掲載されている資材は、単価を年4回の改訂データを作成しています。刊行物に掲載されていない資材の単価については、市場調査を2回行って決定をしています。営繕積算でも刊行物に掲載されていない資材については、業務委託者がメーカー、販売店に見積の聴取をしたり、聞き取り調査を行った上で単価を決定しています。



## <討論>

公明党さいたま市議団として「平成28年度予算編成並びに施策に対する要望書」の「災害に強い都市づくり」、「市民の健康づくりサポート」、「シニアが活躍する都市」、「女性が活躍する子育て教育都市」、「都市を支える産業の振興」に照らし合わせて、全てが満足できるものばかりではなかったが、質疑の中で概ね前向きな答弁を受け、予算案に賛成の討論を行いました。

※討論の全文はHP (<http://www.k-saito.jp>) に掲載。



議案外質問をするさいとう健一議員

2月定例会の文教委員会で議案外質問をしました。

## <質問の要旨>

### 1. 特別支援教育に関する教職員の専門性向上について。

(1) 「第2次さいたま市特別支援教育推進計画の概要」の「教職員の専門性の向上」について。

答弁の要旨： 特別支援学校、特別支援学級、通教指導教室、通常それぞれの教員が専門性を高める研修会を継続し、更に充実させて行って参ります。



©KOMEITO

### 2. 教職員の勤務時間について。

- (1) 現状の教職員の勤務時間について。
- (2) 在校時間内勤務の奨励について。

答弁の要旨： さいたま市の小中学校の在校時間内を超えた勤務時間は土日も含んだ平成27年度の1ヶ月当たりの時間平均は65.1時間です。教育委員会としては、教員が能率的に仕事をして、早めに帰宅できるように勤務を終えることを奨励することは大切なことであると認識しています。ただ、教員の職業は非常に特殊な部分もありますので、できる限り勤務時間を早く終わるように話して参ります。



©KOMEITO

### 3. 市民が望む図書館について。

- (1) 図書館の機能としての市民サービスについて。
- (2) 宅配貸し出しサービスの利用状況について
- (3) 指定管理者制度の導入による市民サービスの向上について

答弁の要旨： 図書館は情報発信拠点として、図書館の情報だけでなく、さいたま市の行政資料を広く収集、提供しております。クリテリウム、さいたま国際マラソンなどの本市主催のイベントに際しては、市民の関心がより高まるよう本のテーマ展示を行っているほか、市内の公共施設で開催する催し物などのチラシやパンフレットを配布しています。宅配サービスについては、バリアフリーサービスとしまして、来館しての利用が困難な方を対象に本やCDなどの宅配サービスをおこなっています。新大宮図書館を指定管理者制度を導入することにより、今までの休館日を開館日にしたり、午後6時までの閉館時間を延長したり、民間ならではのノウハウを生かしたサービスの実施を期待しています。